

(一社) ガールスカウト滋賀県連盟

1. 事業・活動の概要・成果等

ガールスカウトには、決められた活動はありません。自己開発、人とのまじわり、自然とともに、の3つのポイントを大切にしながら、少女の年代や個々に適した自分たちでやりたいことを見つけ、活動を実行し、体験を通してそれぞれ自分の可能性を広げていきます。

- ① 7月「ふれあいなつまつり」を開催しました。ゲーム、クラフト、物品販売など、自分たちで考えたお店を開店、一般の方にも楽しんでいただきました。
- ② 9～10月 滋賀県で開催された国スポ・障スポの開・閉会式にて、旗掲揚や大会旗行進、大会旗保持などの式典補助を務めました。
- ③ 11月 年少スカウト集会を開催、Free Being Me のプログラムに取り組みました。自分の良いところ素敵ところを見つけ、お互いにそれを認め合い、「もっともっと自分を好きになる」自己肯定感を高めるプログラムです。



2. 団体の紹介

ガールスカウトは、1909年にイギリスで発祥した少女と女性のための世界最大の女性団体です。現在、153の国と地域に約1,000万人の会員がおり、世界各地で、「すべての少女と女性」がよりよい社会に暮らせるよう、彼女たちをとりまく環境・問題に向き合い、力をつける活動をしています。滋賀県では23カ所で約450名が活動しています。

近年は、SDGsの中でもとくに目標5の「ジェンダー平等を実現しよう」に重点的に取り組んでおり、自分のためだけではなく、仲間・地域社会・世界に貢献できる、チェンジ・エージェントとなるようリーダーシップ能力の開発にも力を入れています。そして、少女と女性、さらにすべての人たちにとってより幸せな未来と社会の実現を目指し、様々な活動に取り組んでいます。

3. 子どもの体験活動における「事業の充実」に向けて大切にしたいこと、今後の改善点など

【スタッフの確保・育成、活動場所】

- ・ひとりひとりの個性や置かれている状況を受け止めながら、かかわる。
また、安心できる居場所であるということを感じてもらえるようにする。
- ・責任を持ち行動してもらう。
- ・成長に合わせた見守りを行う。そのためにリーダーも時代に合わせたスキルアップをする。

【体験活動を通しての次世代の若者の育成】

- ・ガールスカウトのやくそく、おきてを守り行動できるよう、
つまり地域や人のために役立つ、自分で考え行動できる人となれるよう導いている。
- ・自分自身が誰かのロールモデルとなれるリーダーになれるようにする。
- ・先に口を出さずに考える時間を与え、気かけながらも手、口は出さず見守る。
たとえ失敗であったとしても、そこから学びがあるよう導く。